

応用講義② 総合討議の課題（議論テーマ案）

解析手法(地上調査法、リモセン解析手法、炭素変化量推定)

データ、機材(必要なデータ・機材、入手の問題)

実施体制(現地調査、画像解析)

技術供与

コスト（データ、調査、費用対効果）

現地で実施する上での問題点 ※

技術者に求められるもの ※

疑問点、課題

その他

総合討議は、座学・実習が終了した後に実施した。
経験レベルや専門分野が均等になるよう16名の受講生を3つのグループに配置した。
上記の議論テーマ案を参考に、各講義の内容やREDDプラスの課題や問題点、
技術者がREDDプラスを実施する際の対応など、幅広く討議した。